

わくわく 本だな



こんげつのおすすめ



★ = 1・2年

★★ = 3・4年

★★★ = 5・6年

『ミライのミイラ』(えほん)

くすのきしげのり/作 広瀬克也/絵 瑞雲舎



ミライのミイラくんは、てんさいかがくしゃです。ひろいサバクをクサバにかえ、スカイツリーをイカスツリーに！

『どんぐりにんじゃ』(えほん)

浅沼とおる/作・絵 鈴木出版



しろにしのはにこんだどんぐりにんじゃは、てきにみつかってしまいます。にんぼうで、うまくにげられるでしょうか。

『こむぎのともだち』★

吉田道子/作 ヤマガチタク/絵 フレーベル館

ともだちのこたろうは、にんげんでなくクマの子。こむぎは、クラスみんなに、気づかれな
いか、ハラハラドキドキです。



『ていでん★ちゅういほう』★★

いとうみく/作 細川貂々/絵 文研出版

ていでんで家の中はまっくら。かいちゅうでんとうもつかないし、おねえちゃんも、たよりに
ならない。こわい、どうしよう。



『アヤカシさん』★★★

富安陽子/作 野見山響子/画 福音館書店



ケイとメイだけにしか見えな
い、正体不明なおじいさん。妖怪
変化の「アヤカシ」だと言って、
二人につきまといま
す。

『しっぽのひみつ』(ちしきの本)

今泉忠明/監修 PHP研究所



イヌが、しっぽをたてるのはな
ぜ？コアラに、しっぽがないのは
どうして？しっぽには、大切な
やくわり
役割があります。



あたらしく はいた本

『オナラせんせい』(えほん)

古内ヨシノ作 絵本館



オナラせんせいは、オナラがないひとのみかたです。せんせいといっしょに「ん〜」ってきあいをいれれば、すぐにスッキリ！

『ミリー・モリー・マンデーとともだち』★

ジョイス・L.ブリスリーノサク 上條由美子ノヤク 福音館書店

パーティーをひらくことにしたミリー・モリー・マンデー。おかしな^{かね}お金をためるために、にわの^{はな}花をうることをおもいつきます。



『流れ星☆ぼくらの願いがかなうとき』★★★

白矢三恵ノ作 うしろだなぎさノ絵 岩崎書店



よぞら 夜空の星に願いをととなえたら、流れ星が人間のすがたになってやって来た！何でも願いをかなえてくれるってほんとかな？

『クララ先生、さようなら』★★★★

ラヘル・ファン・コーイノ作 石川素子ノ訳 徳間書店

大好きなクララ先生が、病気で死んでしまう…。ユリウスは、この世にひとつしかないものを、先生に^{おく}贈りました。



『おつきさまがたいへんだ』(えほん)

リチャード・バーンノ作・絵 フレーベル館

アライグマのオールドリンは、なんでもしってるつもり。けれども、おつきさまのかたちが変わるわけは、しりませんでした。



『3人のまじよとドラゴン』★

おおともやすおノサク・え 借成社



3人のまじよが、ドラゴンのたまごをぬすみました。でも、ドラゴンがとんでもない、いたずらっこだったから、たいへんです。

『げんきなぬいぐるみ人形ガルドラ』★★★

モドウィナ・セジウィックノサク 多賀京子ノヤク 福音館書店

ガルドラは、手づくりの人形です。ある日、^{うばぐるま}乳母車にのせてもらったら、とちゅうで小川においてけぼりにされちゃった。



『ぼくとテスの秘密の七日間』★★★★

アンナ・ウォルツノ作 野坂悦子ノ訳 フレーベル館



サミュエルは、テッセル島で、ちょっと変わった女の子、テスに出会います。テスは、自分にはパパがいないと言いますが…。

『動物のおじいさん、動物のおばあさん』

(ちしきの本) 高岡昌江ノ文 すがわらけいこノ絵

学研教育出版

年をとった動物にも、わかいころがありました。日本の動物園に住む、七頭の動物の人生をのぞいてみましょう。



読みたい本、さがしている本は窓口で聞いてね！としょかんのホームページも見てください。

< 編集・発行 > 富山市立図書館 富山市丸の内1丁目4-50 電話 076-432-7273